

平成29年度教育総務課事業実施スケジュール表

	事業名	目標	目標に向けての手立て	進捗状況	年間スケジュール												備考
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	幼保小中連携事業	《30年度までに連携体制を整える》 ・就学前相談対象者 100%実施 ・中1ギャップ0を目指す	・就学前に相談がない家庭には3回連絡をとる。 【小中交流】 ・年1回ピアサポートの実施 ・文化祭・体育大会の見学 ・年1回授業見学の実施 【情報共有】 ・小中書面による提供 ※ピアサポート・・・中1生が小6児童に対して学校へ行き質問に答える交流	・就学相談を50人延べ86回実施した。(1月) ・12月の5歳児就学相談の実施(各保育園) 【全保育園で実施】 ・授業見学会は保育園の保育士、幼稚園の先生が授業参観を行なった。(10月実施)			累積 30回			44回		66回	76回	86回	96回		
					就学相談										16日21日		
										文化祭・体育大会			10月実施済み	授業見学	ピアサポート	27日	
															就学前連絡会	小中連絡会	
2	いじめ対策事業	・いじめの発生0	小さなサインを見逃さない子どもとのキャッチボール 【ヒヤリハット】 1 学級日誌に毎日必ずコメントを記入 2 連絡ノートの当日処理の徹底 3 毎朝、健康観察板でチェックを行う。 ・いじめアンケートを年3回実施・分析し、教育相談を実施	・学校訪問で学級日誌、連絡ノート、健康観察版を確認した。 ・3学期教育相談アンケートの実施 ・年度末の教育相談の準備													
					学級日誌、連絡ノート、朝の健康観察												
						アンケート					アンケート			アンケート			
							分析・教育相談					分析・教育相談			分析・教育相談		
3	QU	・要支援群48人を30人に減らす	・分析結果指導(約束事の変更、自分からの声掛け指導) ・年1回以上班編制の実施 ・次年度への引き継ぎの徹底	・1回目の結果を受けて学級経営をし、第2回目のQUの実施。 ・要支援群の25名のその後の変化の追跡。 ・結果のきた学校から集約(1/22現在3校)→分析と活用		要支 25						要支 41					
					QU(1回目)							QU(2回目)					
							分析結果検討	指導					分析結果検討	指導			
																	引き継ぎ

平成29年度教育総務課事業実施スケジュール表

[illegible]